

第11号

駒本コミュニティ

平成31年3月12日

発行責任者/駒本小学校運営協議会会長 水木優香 住所/文京区向丘 2-37-5 電話/3827-5451

◆ ご挨拶 ◆

児童アンケート（学校評価）の結果が協議会で開示されました。私は、これは教育活動の評価なのではなく、「大人の本気度」が問われているのだと感じました。本校の評価は、他校と比べて非常に素晴らしい結果です。しかし、学校生活や教職員との関わりを否定している7~12%の子どもが、我が子だったらどうでしょう。明日、我が子が「学校に行きたくない」と言い出したら、あなたはどうしますか？

保護者の皆様には「何で行きたくないの？学校で何か嫌なことがあったの？」とは聞かないで欲しいのです。「どうしたら学校に行きたくなる？学校のどこだったら居られる？」と子どもに声を掛けてみてください。

私たち学校運営協議会の委員は、子どもたちや先生方を褒めるために学校行事に足を運んでいます。あと7%の子どもが「運動会や学習発表会は楽しくなかった」と感じないように、もっと子どもたちを褒めます。「先生にあまり褒めてもらえなかった」と感じている12%の子どもたちも、学校や地域でもっともっと褒めていきます。地域からの支援ボランティアを増やして、様々な大人が子どもを褒める環境を作っていきます。先生が気持ち良く子どもと向き合えるよう、教職員の努力に敬意をきちんと伝えていきます。

次年度の教育重点目標は『困難に立ち向かう強い心を育むこと』です。その心を育むために、学校・家庭・地域は心の安全地帯でなければなりません。駒本小が楽しい、大好きな先生が駒本小にいる、落ち着ける場所が駒本小にある、それは強くしなやかな心を育むベースとなります。さあ今から、学校と家庭と地域で子どもたちを褒めましょう。子どもたちの前で、私たち大人も照れずに褒め合いましょう。本気で子どもたちと関わります。ぜひご協力をお願いいたします。

駒本小学校運営協議会会長 水木 優香

◆ 第5回学校運営協議会 ◆

12月21日16時~17時30分まで学びの教室ホールにおいて、平成30年度第5回学校運営協議会を行いました。今回の議事は、以下の通りです。

1 3学期の教育活動について

- ① 授業公開・教科公開講座の内容について
- ・プログラミング教育推進校の指定について
- ・論理的思考力の育成に関する研究について